

FA協会 第5回セミナー

「さらに顧客本位の業務運営を浸透・定着させるためには」

2021年9月

楽天証券株式会社

<https://www.rakuten-sec.co.jp>

楽天証券の取り組み

1. 「お客様本位の業務運営」の宣言
2. 比較可能な共通KPIの公表
3. 重要情報シートへの取り組み

「お客様本位の業務運営」の宣言

■ 2017年6月に、以下6つの宣言からなる「お客様本位の業務運営宣言」を公表

1. お客様のために、最良のサービス提供を目指します
2. お客様がご自身にあった金融商品・サービスの選択ができるように努めます
3. 金融商品・サービスに係る重要な情報について、お客様が理解できるよう分かりやすい説明を実施します
4. お客様にご負担いただく費用については、公明正大に情報提供をします
5. お客様との利益相反を徹底的に防止する措置を講じます
6. 「お客様本位の業務運営」を実現するため、従業員研修その他の適切な動機づけの枠組みを整備いたします

「お客様本位の業務運営」に関する主な取り組み

- 「真のお客様本位」を目指すため、各宣言に則り、お客様の立場を発想の原点とした低コストな商品・サービスの提供、適切な情報発信などを実施

ポイント投資サービス



楽天カードクレジット決済

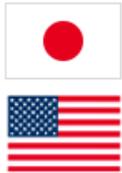


ロボアドバイザー
「らくらく投資」

わたしにぴったり！
これひとつで、おトクにおまかせ♪

らくらく投資

各種サービスの手数料引き下げ



国内株式は1日100万円
まで手数料無料！

米国株
手数料引下げ

お金と投資をもっと身近に

トクシル

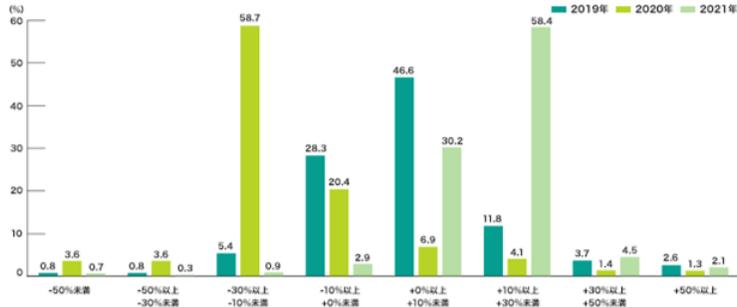
様々な検索条件で
お好みのファンド検索

投信
スーパーサーチ

比較可能な共通KPIの公表

- 2018年より、お客様が成果指標を用いて金融事業者を選ぶことは必ずしも容易でないことから、長期的にリスクや手数料等に見合ったリターンがどの程度生じているかを「見える化」するため「比較可能な共通KPI」と考えられる4指標を公表

運用損益別顧客比率 投資信託

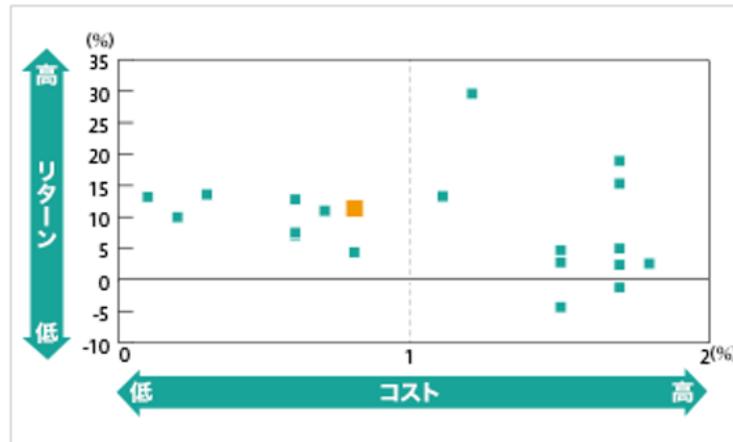


利益割合※	2019年	2020年	2021年
投資信託	64.7%	13.7%	95.2%

投資信託の購入年度別の損益状況



投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン



*2021年3月末時点で算出

残高加重平均	2019年	2020年	2021年
コスト	0.82%	0.93%	0.81%
リターン	6.81%	0.13%	11.71%

1. <購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド
2. ひふみプラス
3. ニッセイ日経225インデックスファンド
4. 楽天日本株4.3倍ブル
5. フィデリティ・USリート・ファンドB (為替ヘッジなし)
6. SMT グローバル株式インデックス・オープン
7. 世界経済インデックスファンド
8. ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)
9. <購入・換金手数料なし>ニッセイTOPIXインデックスファンド
10. たわらノーロード 先進国株式
11. キャピタル世界株式ファンド
12. ニッセイグローバル好配当株式プラス (毎月決算型)
13. アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型
14. ブラジル株式ツインαファンド (毎月分配型) ツインα・コース
15. eMAXIS 新興国株式インデックス
16. ワールド・リート・オープン (毎月決算型)
17. 投資のソムリエ
18. ラサール・グローバルREITファンド (毎月分配型)
19. LOSA長期保有型国際分散インデックスファンド
20. 楽天USリート・トリプルエンジン (リアル) 毎月分配型

重要情報シートへの取り組み

- 2021年1月の「顧客本位の業務運営に関する原則」（金融庁）の改訂に伴い、「重要情報シート」を作成し、顧客本位の業務運営の進展を加速

金融事業者編

- 競合他社に先駆け、5月11日に開示

https://www.rakuten-sec.co.jp/web/company/fiduciary/important_sheet/

重要情報シート（金融事業者編）

1. 当社の基本情報（当社がお客様に金融商品を販売するものです）

社名	楽天証券株式会社
登録番号	関東財務局長（金商）第195号
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
当社の概要を記したウェブサイト	https://www.rakuten-sec.co.jp/

2. 取扱商品（当社がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	—
国内株式	○	外国株式	○
円建債券	○	外貨建債券	○

個別商品編

- 6月末時点では、楽ラップと一部の投資信託で開示

楽ラップ

重要情報シート（個別商品編）

重要情報シートとは、2020年8月に金融審議会市場ワーキング・グループより、顧客本位の業務運営の更なる進展の観点から、お客様に簡潔にわかりやすく商品のリスクや手数料等の情報を提供し、金融商品の比較を容易にするための資料として、その使用が提言された資料です。お客様の投資判断にお役立てください。

	保守型	やや保守型	やや積極型	積極型	かなり積極型
DRCなし	1000100	1000200	1000300	1000400	1000500

投資信託（楽天・全米株式インデックスファンド）

投資信託 重要情報シート（個別商品編）

- 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売を行っています）

金融商品の名称	楽天・全米株式インデックス・ファンド （愛称：楽天・バンガード・ファンド（全米株式））
種類	証券投資信託
組成会社（運用会社）	楽天投信投資顧問
金融商品の目的・機能	全米の株式市場の動きをとらえることを目指して、バンガードが運用する「バンガード®」

契約IFA事業者への取り組み

1. 「お客様本位の業務運営方針」の徹底
2. フィーベースの推進
3. 研修プログラムなどの強化

「お客様本位の業務運営方針」

- 契約しているIFA法人（金融商品仲介業者）に対しても、当社同様の公表を行うよう促し、そのためのサポートを実施
- 当該方針に係る取組状況を公表している契約IFA法人を、当社ホームページにて公開

公表のためのサポート

- 契約事業者向けに共通KPIデータの取得、連携
- 顧客本位の業務運営宣言に関する金融庁HP更新情報の案内
- 金融庁への提出方法のフォロー

など

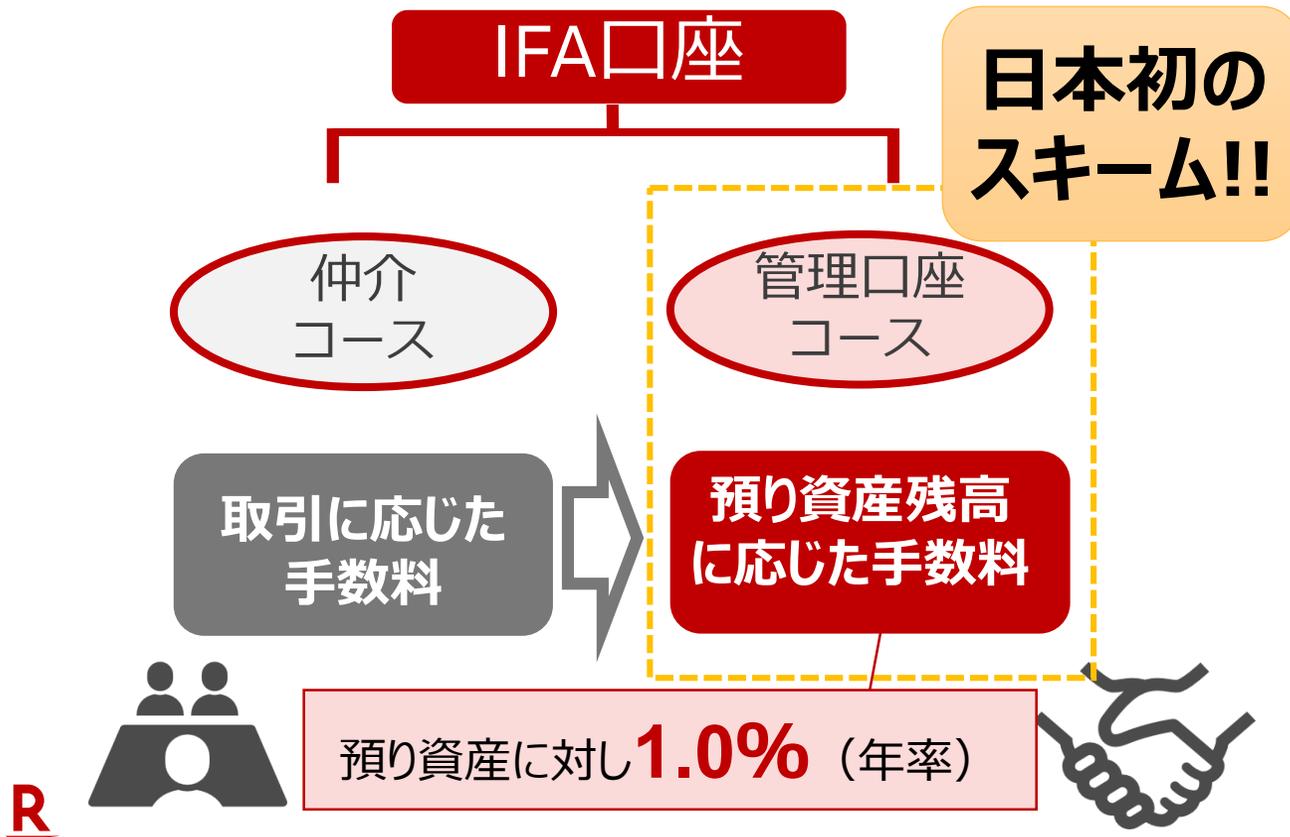
当該方針に係る取組状況を公表している契約IFA法人 (2021年9月時点)

- 株式会社アイ・パートナーズ フィナンシャル
- エフピーサポート株式会社
- FPブレーン株式会社
- GAIA株式会社
- 株式会社住まいと保険と資産管理
- 株式会社Fan

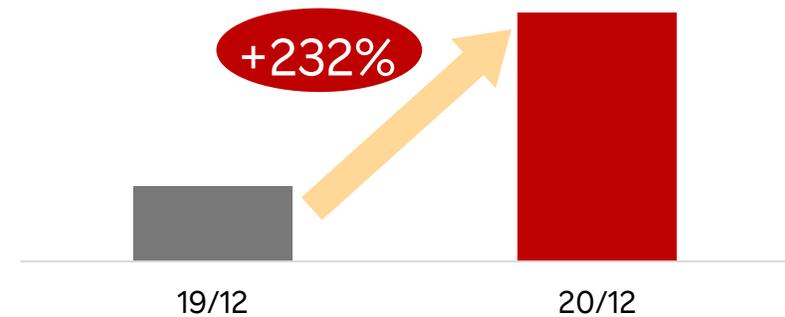
など

フィーベース体系の推進

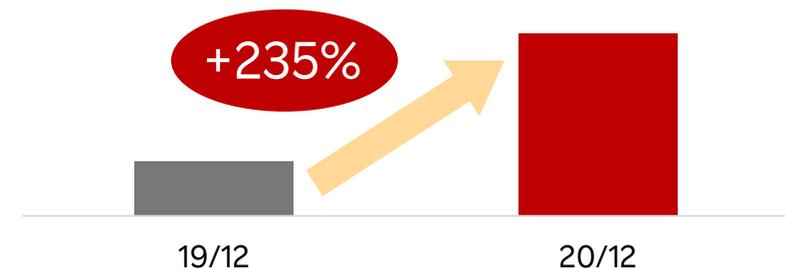
- 2016年にラップサービスを、2019年5月には、お客様の預り資産残高に連動して報酬が増減する「管理口座コース」を提供開始
- フィーベースを促進することで、お客様とアドバイザーが同じ方向を向くことが可能に。アドバイザーはお金の相談役としてお客様からの信頼獲得を目指す



管理口座コース 預り資産

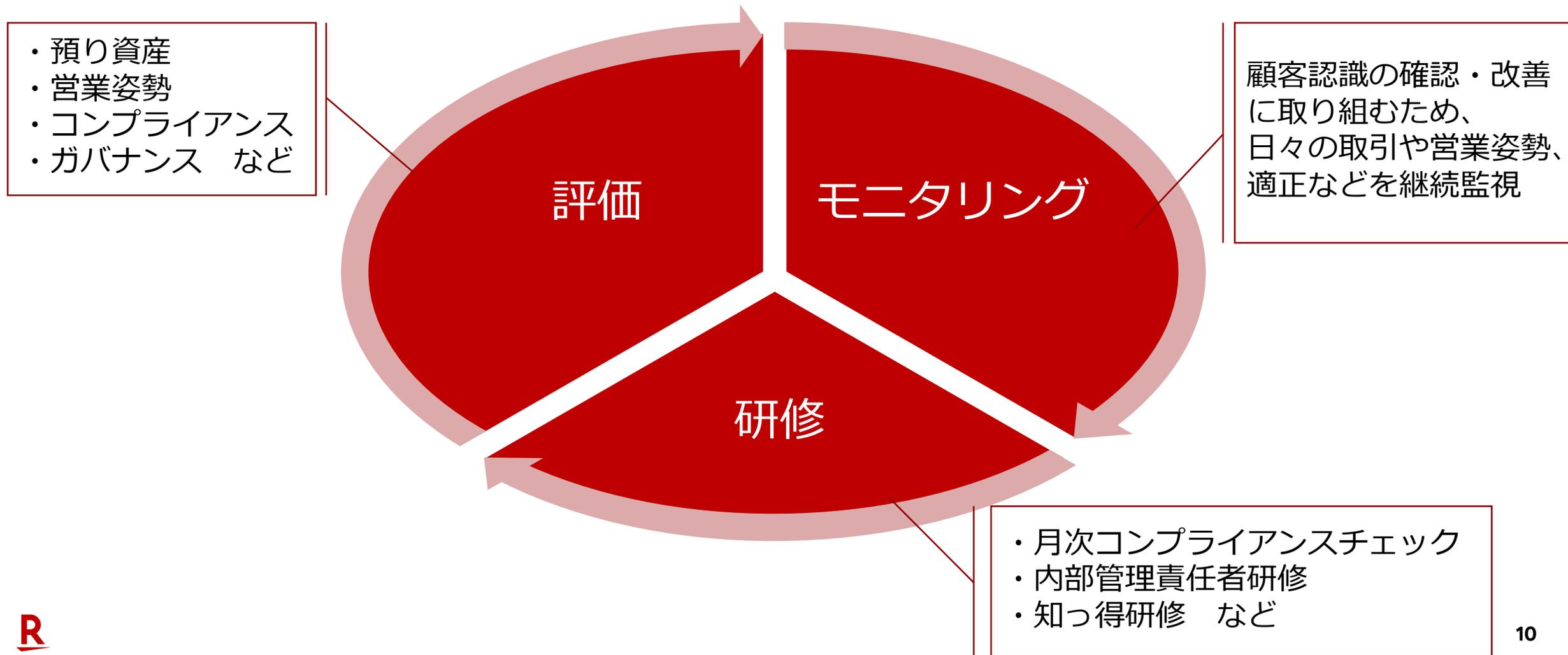


管理口座コース 口座数



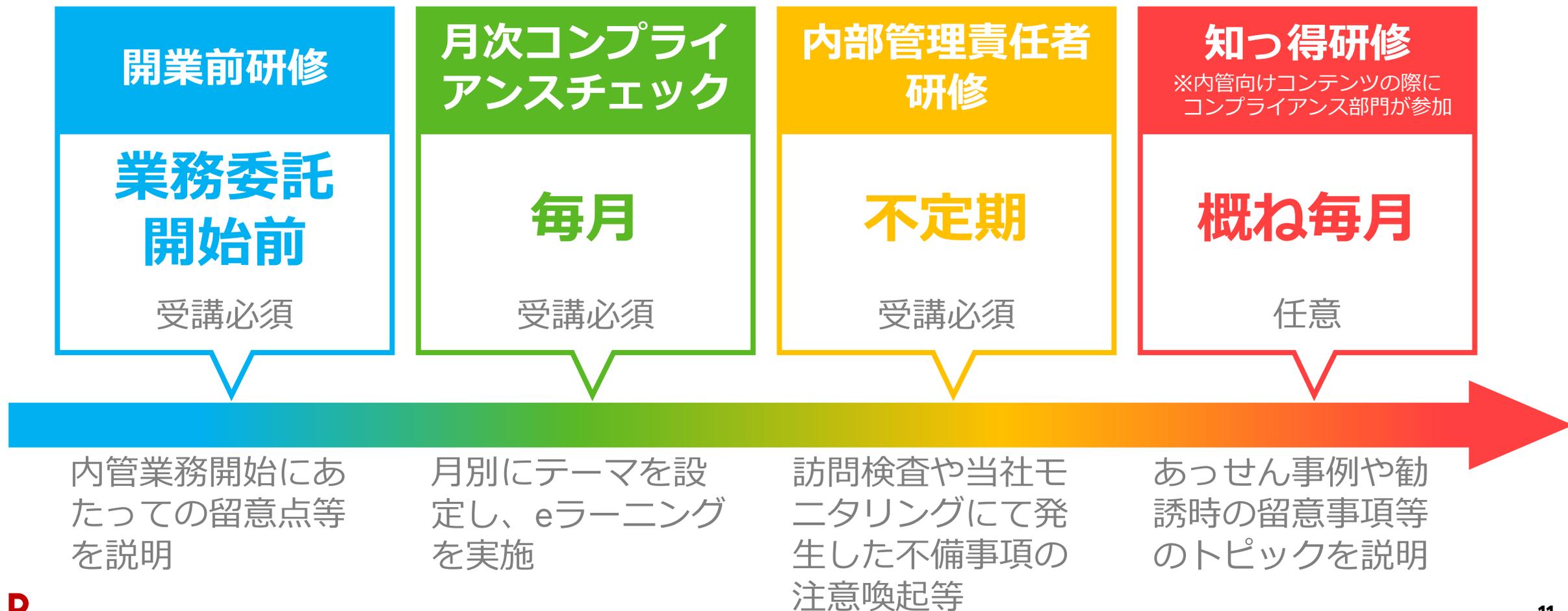
研修プログラムなどの強化

- 「お客様本位の業務運営方針」を契約IFA事業者へ浸透させるため、経営という観点において、適切な評価制度・研修制度・モニタリング制度などを導入



研修プログラム&テスト

- 「お客様本位の業務運営方針」を契約IFA事業者へ浸透させるため、コンプライアンス研修等、多種多様な研修プログラムの提供やテストを実施



Rakuten 楽天証券

本資料に記載されている事項は、当社のご案内の他、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式もしくは親会社である楽天グループ株式会社の発行する株式、その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者、銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第302号、確定拠出年金運営管理機関登録番号774

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会